

# 事業報告

2009年度

## I. 事業の状況

### 1. 会誌の発行 (寄附行為第3条1号)

名称 『史学雑誌』  
 回数 年12回(月刊)  
 118編4号～119編3号  
 頁数 4,6～3号 168頁～184頁  
 5号 432頁  
 発行部数 約4600部(通常号)  
 約5560部(5号)

編	号	頁数	定価	発行年月日	発行部数
118	4	168	1,040	2009.4.20	4,600
	5	440	3,120	5.20	5,560
	6	168	1,040	6.20	4,600
	7	168	1,040	7.20	4,600
	8	176	1,040	8.20	4,600
	9	168	1,040	9.20	4,600
	10	176	1,040	10.20	4,600
	11	176	1,040	11.20	4,600
	12	176	1,040	12.20	4,600
119	1	184	1,040	2010.1.20	4,600
	2	176	1,040	2.20	4,600
	3	176	1,040	3.20	4,600

### 2. 第107回史学会大会の開催 (寄附行為第3条2号)

【開催年月日】 2009年11月7日(土)、8日(日)

【場所】 東京大学(本郷)

【主な内容】

第1日目 【公開シンポジウム】

「環境と歴史学」

趣旨説明：水島司

基調報告

- 佐藤洋一郎 地球環境問題にみる歴史学と自然科学の融合
- 報告1. 菅豊 日本のコモンズと環境変動  
——サケの資源利用を題材に——
2. 上田信 中国近代の民間宗教結社とキリスト教  
——対立の構図を超えて——
3. クリスチャン・ダニエルス  
近世ドイツ語圏に見られるユダヤ人観  
——特にルターを中心に——
4. 加藤博 イスラームの民間信仰からみた他者受容のメカニズム  
——ジェルバ島の漂着聖女——
5. 水島司 南インドの環境と農村社会の長期変動

討論

【総会】【懇親会】

第2日目

【研究発表】日本史、東洋史、西洋史

【シンポジウム】「18世紀の近世日本」「軍事史研究の新潮流」

参加人数2日間で約600名

## II. 処務の概要

### 1. 役員等に関する事項（2009年度末現在）

役名	氏名	就任年月日	担当職務	手当	現職
理事長	水島 司	2009.6.01	理事長	ナシ	東大教授
理事	今村 啓爾	2008.6.01	陵墓	〃	〃
	大津 透	2008.6.01	編集	〃	〃
	木畑 洋一	2008.6.01	庶務	〃	成城大教授
	鶴間 和幸	2008.6.01	会計	〃	学習院大教授
	羽田 正	2007.6.01	庶務	〃	東大教授
	深沢 克己	2007.6.01	日歴協	〃	〃
	水島 司	2008.6.01	著作権	〃	〃
	本村 凌二	2007.6.01	会計	〃	〃
監事	池田 温	2008.6.01		〃	東大名誉教授
	木村 靖二	2008.6.01		〃	立正大教授
	笹山 晴生	2008.6.01		〃	東大名誉教授

### 2. 職員に関する事項

職 務	氏 名	就任年月日	担当事務	備考
幹事	家安美穂子	1985.07.01	編集・庶務	常勤
〃	西園寺彩子	2009.04.01	会計	常勤
〃	福田 陽子	2006.04.01	編集・庶務	常勤